



# 2021年6月期（第63期） 第1四半期 決算補助資料

2020.11.13

## 1. 決算の概要

## 2. セグメント別状況

## 3. 2021年6月期（第63期）の見通し

### 【本資料についてのご注意】

- 本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に(株)構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。

# 1

## 決算の概要

---

# 第1四半期損益計算書ハイライト

(単位：百万円)

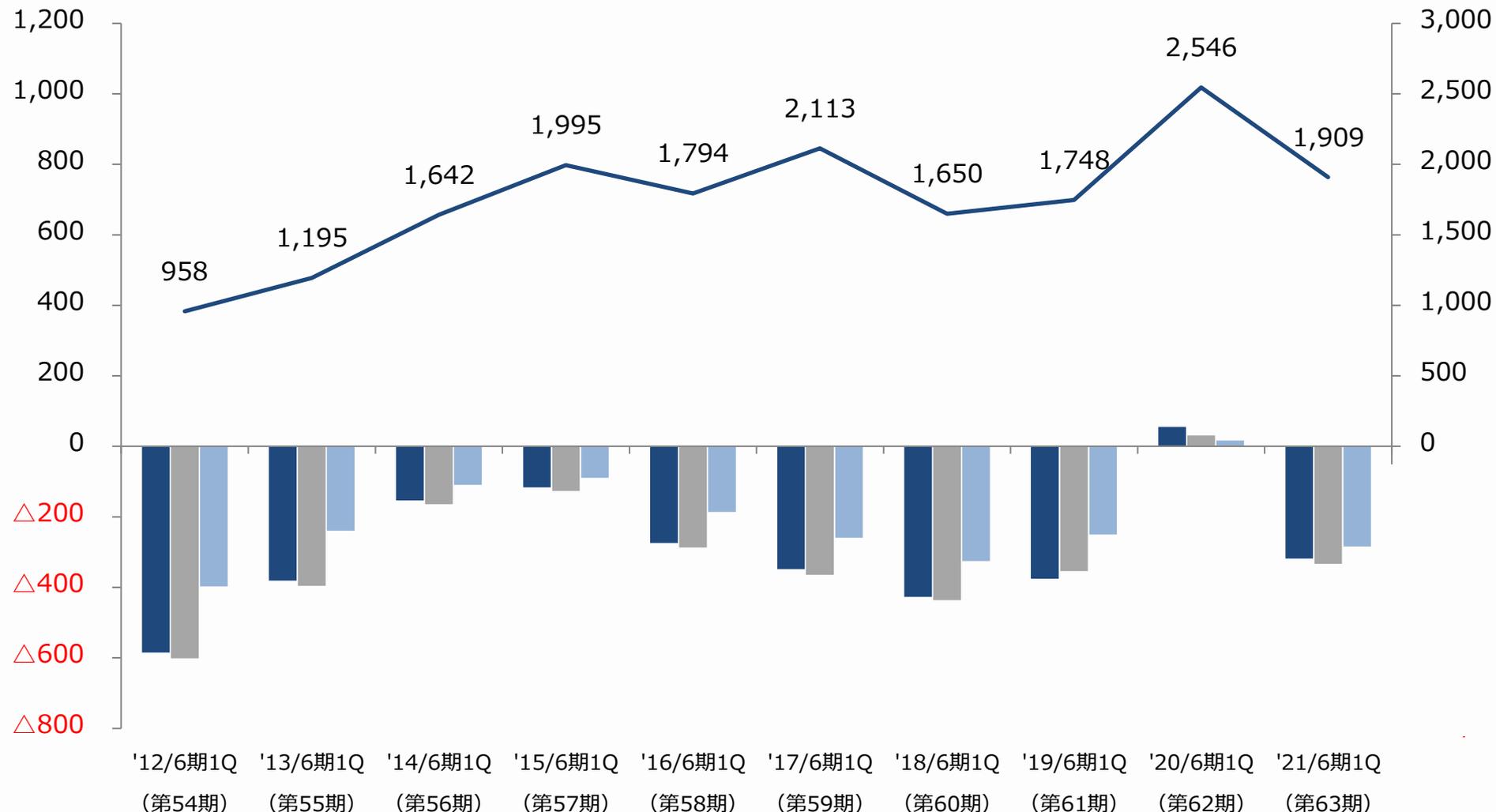
	'20/6期1Q (第62期)	'21/6期1Q (第63期)	増減額	増減率
売上高	2,546	1,909	△636	△25.0%
売上原価	1,176	954	△221	△18.9%
売上総利益 (利益率)	1,370 (53.8%)	955 (50.0%)	△414	△30.2%
販売費及び一般管理費	1,314	1,274	△40	△3.1%
営業利益 (△損失) (利益率)	55 (2.2%)	△318 (△16.7%)	△374	—
営業外損益	△23	△14	9	—
経常利益 (△損失) (利益率)	31 (1.3%)	△333 (△17.4%)	△364	—
特別損益	—	△65	△65	—
税引前四半期純利益 (△損失)	31	△398	△429	—
法人税等	14	△113	△128	—
四半期純利益 (△損失) (利益率)	17 (0.7%)	△284 (△14.9%)	△301	—

# 第1四半期の業績推移

利益（単位：百万円）

売上（単位：百万円）

■ 営業利益（損失△） ■ 経常利益（損失△） ■ 四半期純利益（損失△） — 売上高



# 貸借対照表ハイライト

(単位：百万円)

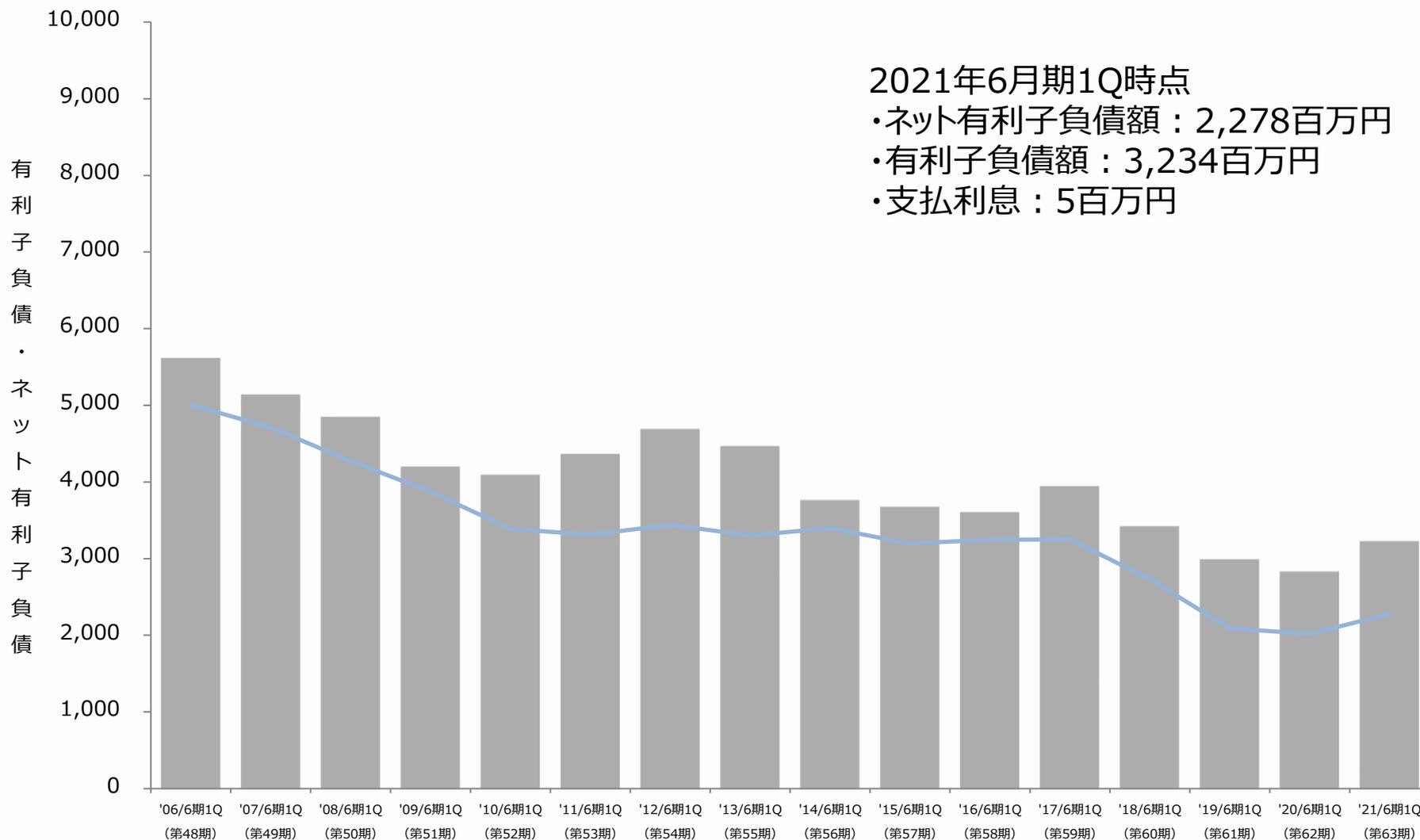
科目	'20/6期末 (第62期)	'21/6期1Q (第63期)	増減額	科目	'20/6期末 (第62期)	'21/6期1Q (第63期)	増減額
現金及び預金	2,014	956	△1,057	短期借入金	—	760	760
受取手形・売掛金	1,952	1,105	△847	一年内 長期借入金・社債	794	719	△75
仕掛品	678	1,162	483	前受金	1,101	1,222	121
その他	1,179	1,360	181	未払費用	748	180	△568
				その他	1,838	1,315	△523
<b>【流動資産】</b>	<b>5,824</b>	<b>4,584</b>	<b>△1,240</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>4,483</b>	<b>4,197</b>	<b>△285</b>
有形固定資産	5,119	5,136	17	長期借入金・社債	1,887	1,755	△132
無形固定資産	430	414	△15	退職給付引当金	2,066	2,106	39
投資その他の資産	3,558	3,906	348	その他	229	224	△4
投資有価証券	1,831	2,073	242	<b>【固定負債】</b>	<b>4,184</b>	<b>4,086</b>	<b>△97</b>
関係会社株式	291	291	—	<b>【負債の部】</b>	<b>8,667</b>	<b>8,284</b>	<b>△383</b>
関係会社出資金	44	44	0	資本金	1,010	1,010	—
繰延税金資産	897	990	92	資本剰余金	1,159	1,159	—
その他	493	506	13	利益剰余金	4,760	4,162	△597
<b>【固定資産】</b>	<b>9,108</b>	<b>9,458</b>	<b>350</b>	自己株式	△671	△632	39
				其他有価証券			
				評価差額金	5	57	51
				<b>【純資産の部】</b>	<b>6,264</b>	<b>5,758</b>	<b>△506</b>
<b>【資産の部】</b>	<b>14,932</b>	<b>14,042</b>	<b>△889</b>	<b>【負債及び 純資産の部】</b>	<b>14,932</b>	<b>14,042</b>	<b>△889</b>

※自己資本比率 '20/6期末 (42.0%) '21/6期1Q (41.0%)

# ネット有利子負債の推移

■ 有利子負債    — ネット有利子負債

(単位：百万円)



# 【参考】キャッシュ・フロー計算書ハイライト

(単位：百万円)

	'20/6期 1Q (第62期)	'21/6期 1Q (第63期)	増減額
期首現預金残高	1,351	2,014	662
営業活動CF	△865	△1,104	△238
投資活動CF	△30	△240	△209
フリーCF	△896	△1,344	△448
財務活動CF	369	286	△83
期末現預金残高	825	956	131

(単位：百万円)

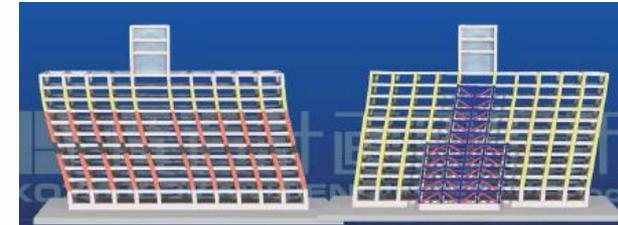
主な営業活動CF	'20/6期 1Q	'21/6期 1Q	増減額
税引前当期純損益	31	△398	△429
売上債権の減少	140	968	828
未払費用の減少額	△654	△568	85
主な投資活動CF	'20/6期 1Q	'21/6期 1Q	増減額
有形固定資産の取得	△9	△19	△10
無形固定資産の取得	△10	△24	△13
投資有価証券の取得	—	△186	△186
主な財務活動CF	'20/6期 1Q	'21/6期 1Q	増減額
短期借入金の純増	600	760	160
長期借入金の純減	△144	△207	△62
配当金支払	△235	△303	△68

# 2

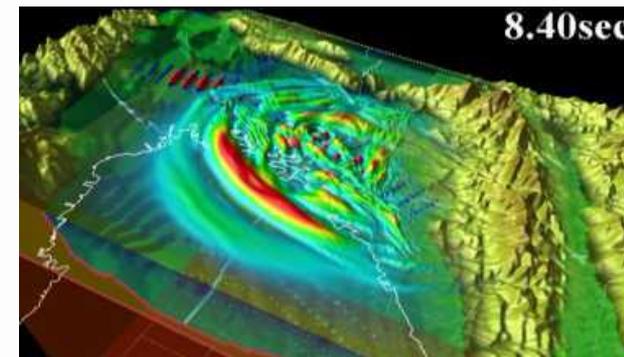
## セグメント別状況

---

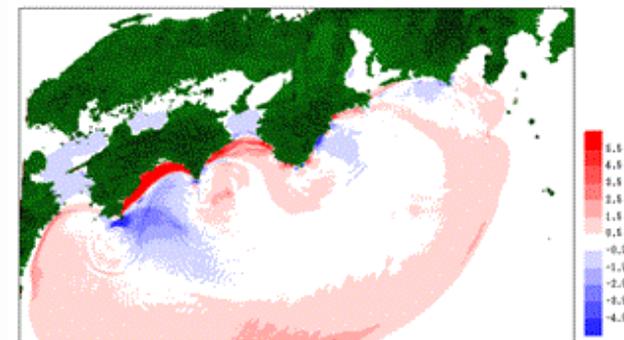
- 構造設計・構造解析コンサルティング
  - 高層建築設計、大規模建築物の構造解析
- 環境評価・防災コンサルティング
  - 地震動評価、風況解析、災害リスク評価
- 住宅・建設分野のシステム開発
  - CAD・BIM・構造計算を含むシステム開発
- 意思決定支援コンサルティング
  - 社会シミュレーション、最適化
- 情報通信技術コンサルティング
  - 通信ネットワーク・電波伝搬・電磁界シミュレーション



構造物の耐震解析



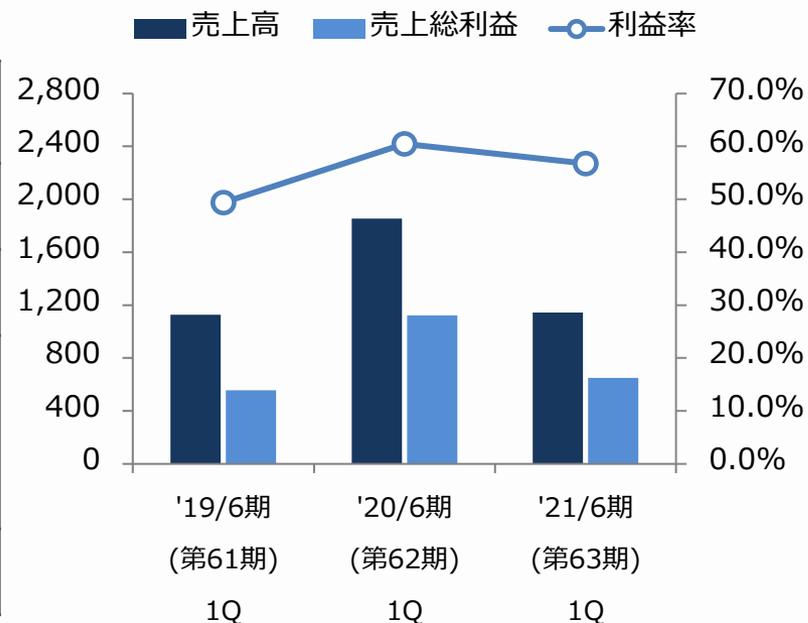
地震動シミュレーション



津波リスク評価

（単位：百万円）

	'19/6期 (第61期) 1Q	'20/6期 (第62期) 1Q	'21/6期 (第63期) 1Q	対前年同期 増減額
受注高	2,171	3,105	<b>2,417</b>	△ 688
売上高	1,126	1,854	<b>1,144</b>	△ 710
売上総利益	556	1,122	<b>649</b>	
（利益率）	(49.4%)	(60.5%)	<b>(56.8%)</b>	△ 472
受注残高	5,401	6,446	<b>6,579</b>	132



## 業績分析

- 当社の対面業界において業績が低迷している業界もあるものの、システム開発などの分野での投資意欲は引き続き旺盛な状況
- 構造設計コンサルティング業務、住宅メーカー向けシステム開発業務、及び建設・製造業向けシステム開発業務が堅調に推移

## 事業テーマ

### 製造業

CAE、熱流体解析、  
粒子法、粉体解析、  
営業支援ソリューション  
等

### 構造・耐震解析

建築構造物解析、  
地盤解析等

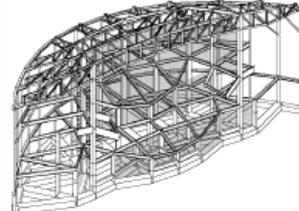
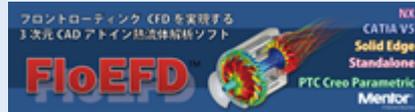
### 意思決定支援

社会シミュレーション、  
リスク評価、最適化等

### 情報通信・IoT

電波伝搬解析、  
屋内ナビゲーション、  
メール配信、  
リモートロック等

## パッケージ販売型の例

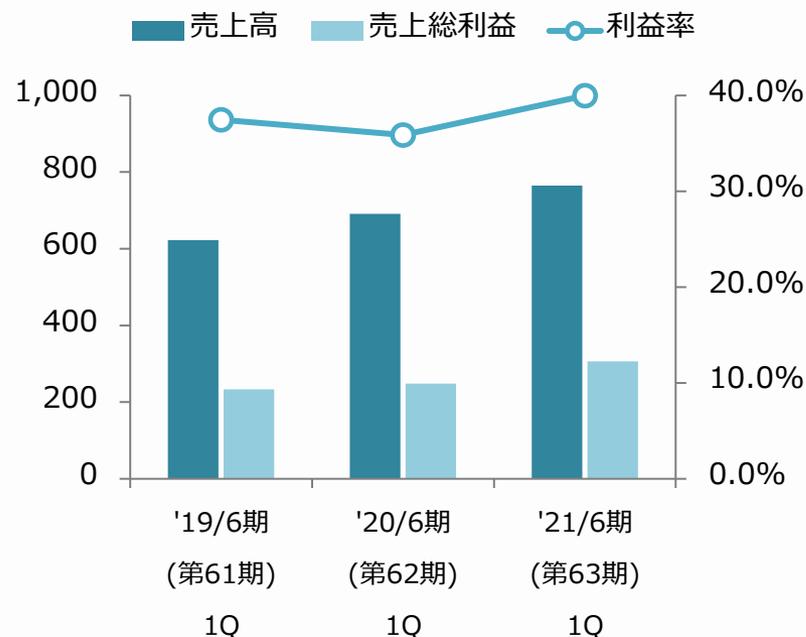


## クラウドサービス提供型の例



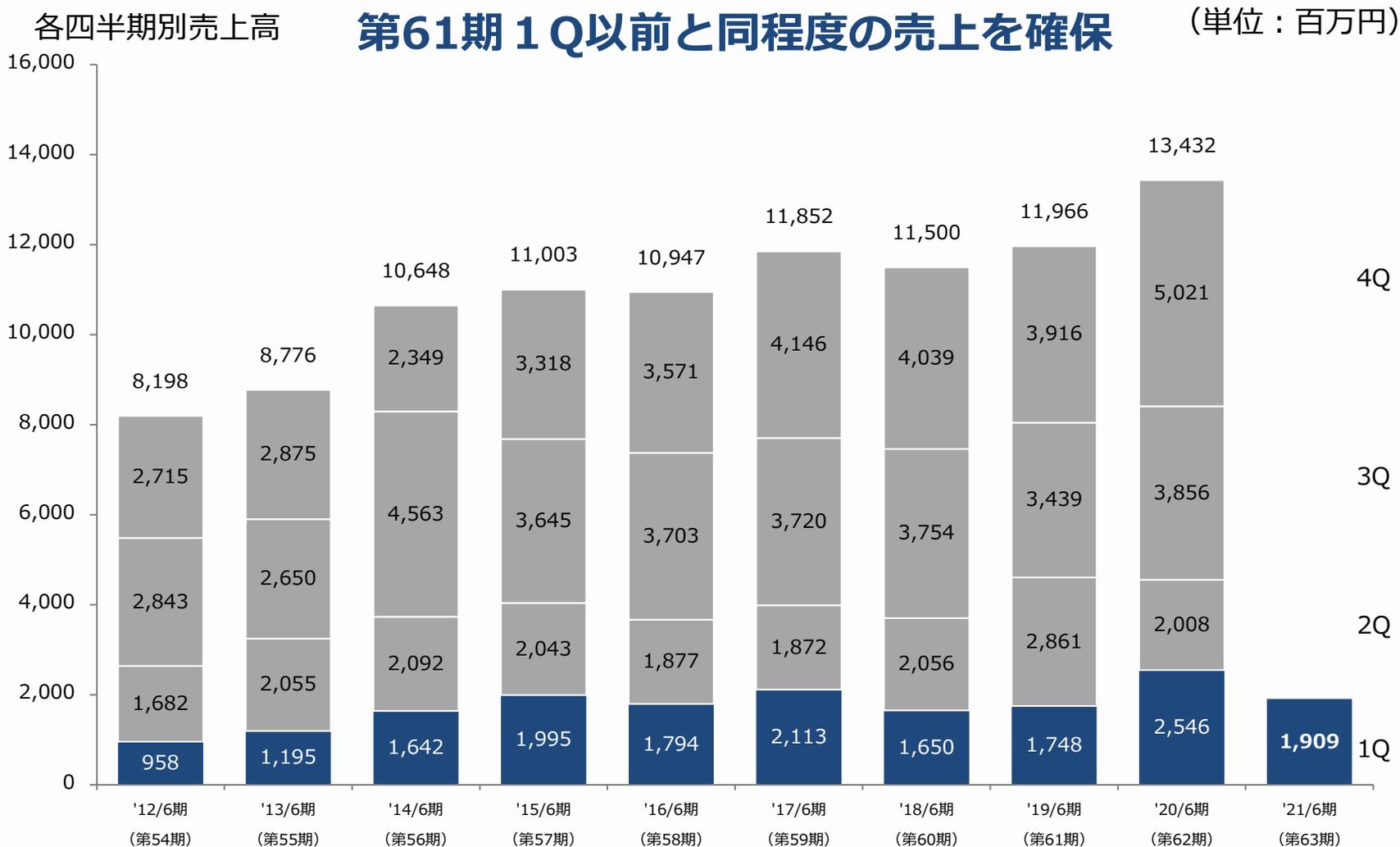
(単位：百万円)

	'19/6期 (第61期) 1Q	'20/6期 (第62期) 1Q	'21/6期 (第63期) 1Q	対前年同期 増減額
受注高	559	735	<b>719</b>	△ 15
売上高	622	691	<b>765</b>	73
売上総利益	233	248	<b>306</b>	58
(利益率)	(37.4%)	(35.9%)	<b>(40.0%)</b>	
受注残高	1,000	1,126	<b>1,074</b>	△ 51



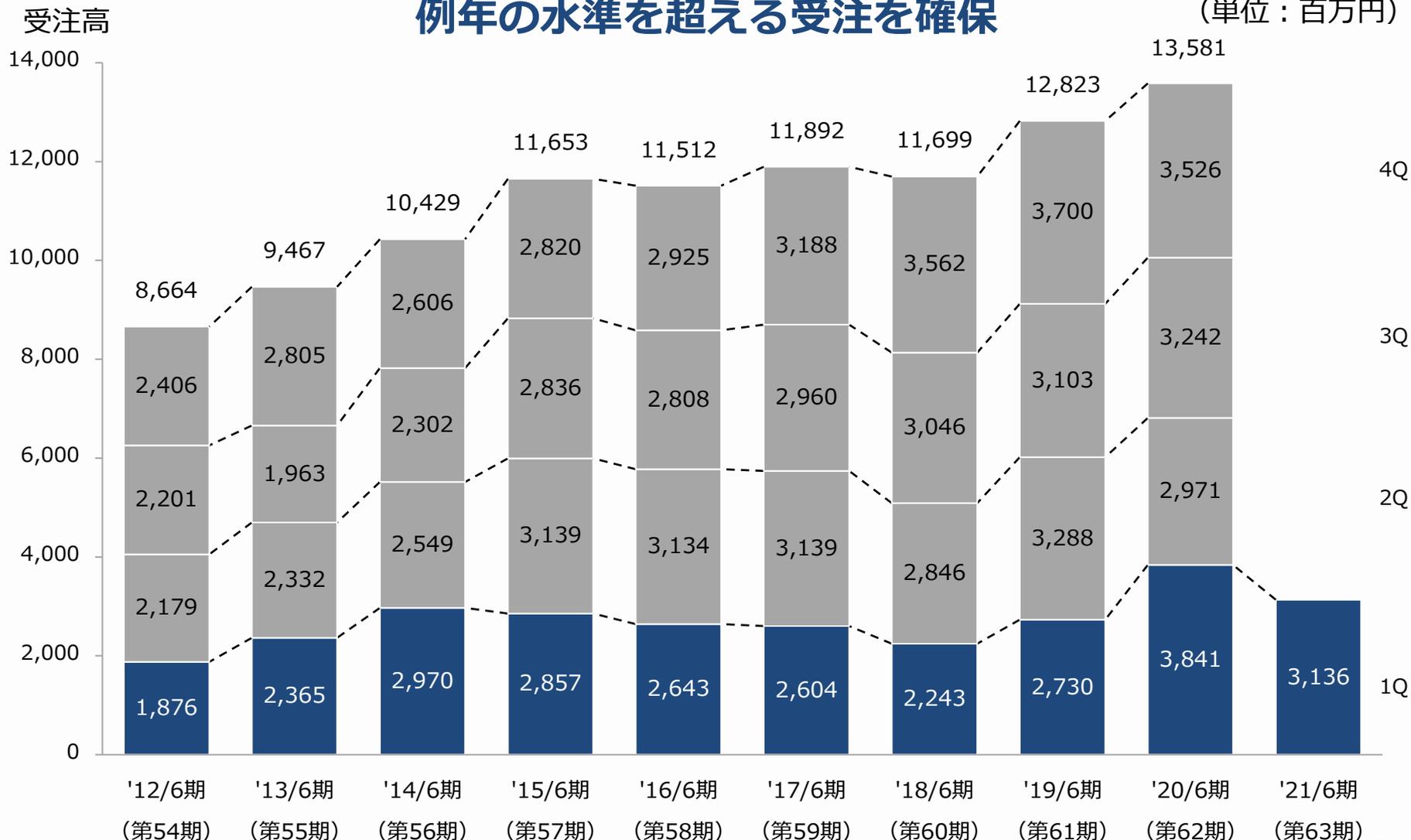
## 業績分析

- 米国Twilio, Inc.のクラウドベースメール配信サービスや米国LockState, Inc.の入退室管理クラウドサービスが順調に販売を拡大
- 設計者向けCAEソフト、粒子法流体解析ソフトの販売については、前年同四半期には消費税増税前の駆け込み需要が生じたことから、前年同四半期との比較では販売数の減少がみられるものの、通期での進捗は堅調に推移



## 例年の水準を超える受注を確保

(単位：百万円)

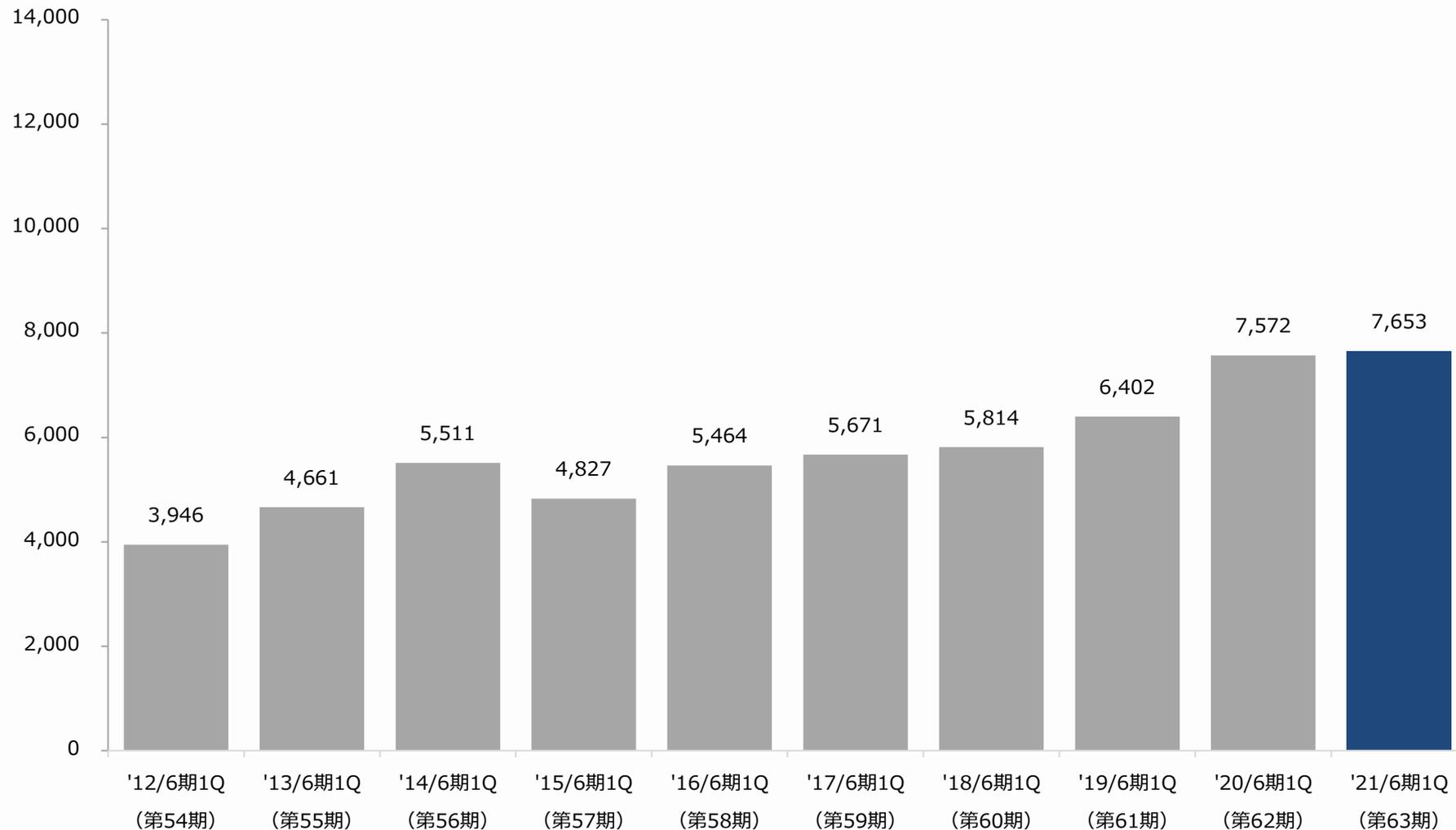


# 第1四半期末 繰越受注残高の推移

受注残

前年同四半期を上回る受注残高を確保

(単位：百万円)



# 3

## 2021年6月期（第63期）の見通し

---



# 2021年6月期（第63期）予想 第1四半期推移

(単位：百万円)

	'19/6期 (第61期) 1Q			'20/6期 (第62期) 1Q			'21/6期 (第63期) 1Q実績		
	EC	PS	合計	EC	PS	合計	EC	PS	合計
売上高	1,126	622	1,748	1,854	691	2,546	<b>1,144</b>	<b>765</b>	<b>1,909</b>
売上原価	569	389	959	732	443	1,176	<b>494</b>	<b>459</b>	<b>954</b>
売上総利益 (利益率)	556 (49.4%)	233 (37.4%)	789 (45.2%)	1,122 (60.5%)	248 (35.9%)	1,370 (53.8%)	<b>649 (56.8%)</b>	<b>306 (40.0%)</b>	<b>955 (50.0%)</b>
販売費及び 一般管理費	1,164			1,314			<b>1,274</b>		
営業利益 (利益率)	△375 (△21.5%)			55 (2.2%)			<b>△318 (△16.7%)</b>		
受注残高	5,401	1,000	6,402	6,446	1,126	7,572	<b>6,579</b>	<b>1,074</b>	<b>7,653</b>

## 1Q実績考察

- エンジニアリングコンサルティングについて、第62期の消費税増税に伴う駆込み需要による受注増加を考慮すると、受注および利益性については例年の水準で推移
- プロダクツサービスについては受注増および利益性向上
- 一般管理費は1Qで約40百万円減、通期で約160百万円減の見込み
- 1Q末は前期並みの受注残高

# 2021年6月期（第63期）予想 期末実績推移

(単位：百万円)

	'19/6期 (第61期)			'20/6期 (第62期)			'21/6期 (第63期) 予想		
	EC	PS	合計	EC	PS	合計	EC	PS	合計
売上高	9,046	2,919	11,966	10,241	3,190	13,432	<b>9,100</b>	<b>3,600</b>	<b>12,700</b>
売上原価	3,671	1,836	5,508	4,164	1,906	6,071	<b>3,848</b>	<b>2,160</b>	<b>6,008</b>
売上総利益 (利益率)	5,374 (59.4%)	1,083 (37.1%)	6,457 (54.0%)	6,076 (59.3%)	1,284 (40.2%)	7,360 (54.8%)	<b>5,252 (57.7%)</b>	<b>1,440 (40.0%)</b>	<b>6,692 (52.7%)</b>
販売費及び 一般管理費	5,216			5,505			<b>5,192</b>		
営業利益 (利益率)	1,241 (10.4%)			1,855 (13.8%)			<b>1,500 (11.8%)</b>		
受注残高	5,195	1,082	6,277	5,306	1,120	6,427			

## 今後の見込

- エンジニアリングコンサルティングについては、前期を上回る1Q受注残高のため、2Q以降の着実な営業活動と不採算化防止策による利益性確保により業績予想達成の見込み
- プロダクツサービスについては売上拡大しており、特にクラウドサービス関連プロダクツが好調  
1Q実績で前期比約100百万円増、期末までに前期比約400百万円増の見込み

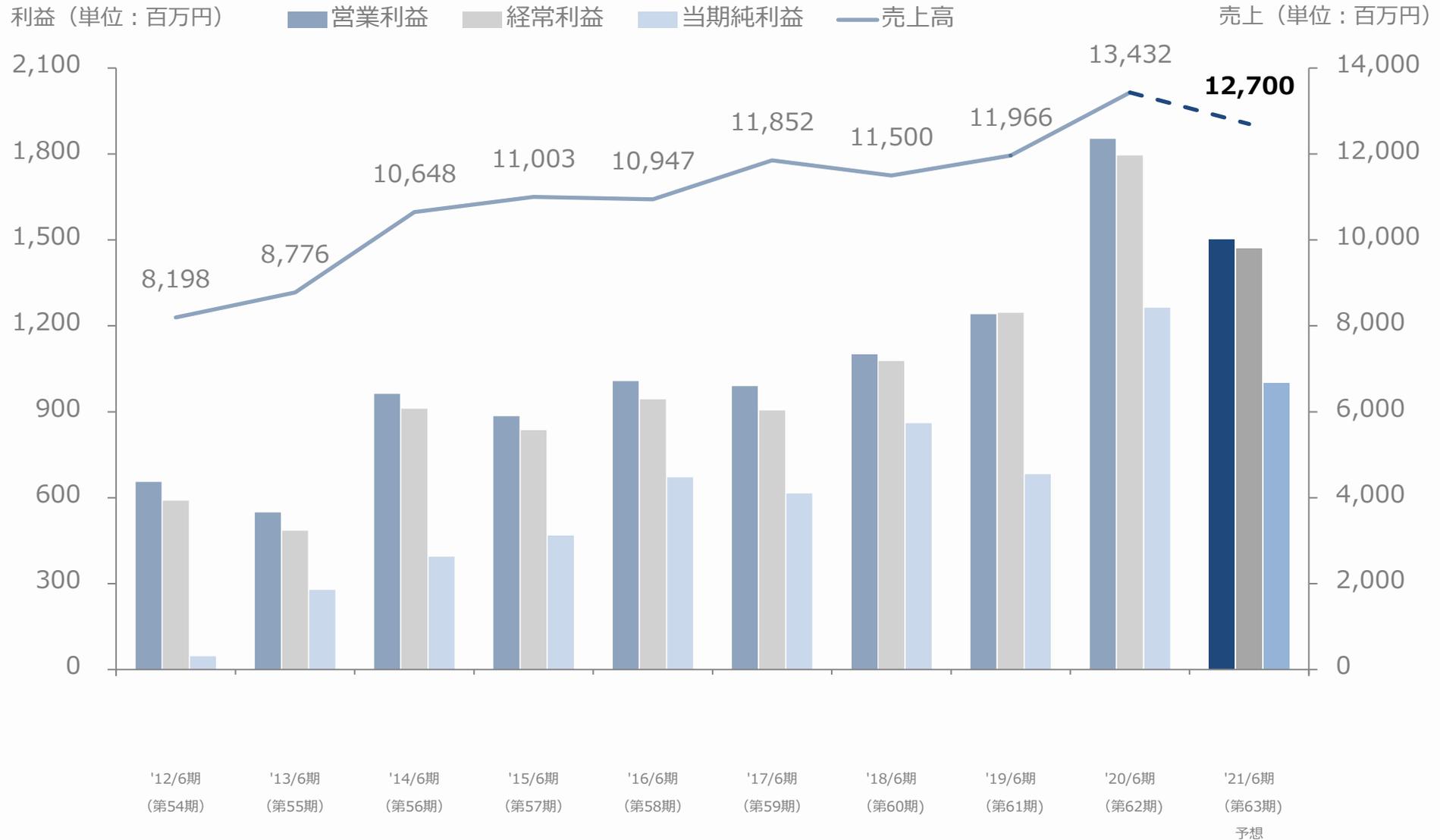
(単位：百万円)

	'20年6月期 (第62期)	'21年6月期 (第63期) 予想	増減額	増減割合
売上高	13,432	<b>12,700</b>	△732	△5.5%
営業利益	1,855	<b>1,500</b>	△355	△19.1%
経常利益	1,797	<b>1,470</b>	△327	△18.2%
当期純利益	1,204	<b>1,000</b>	△204	△17.0%

(単位：円)

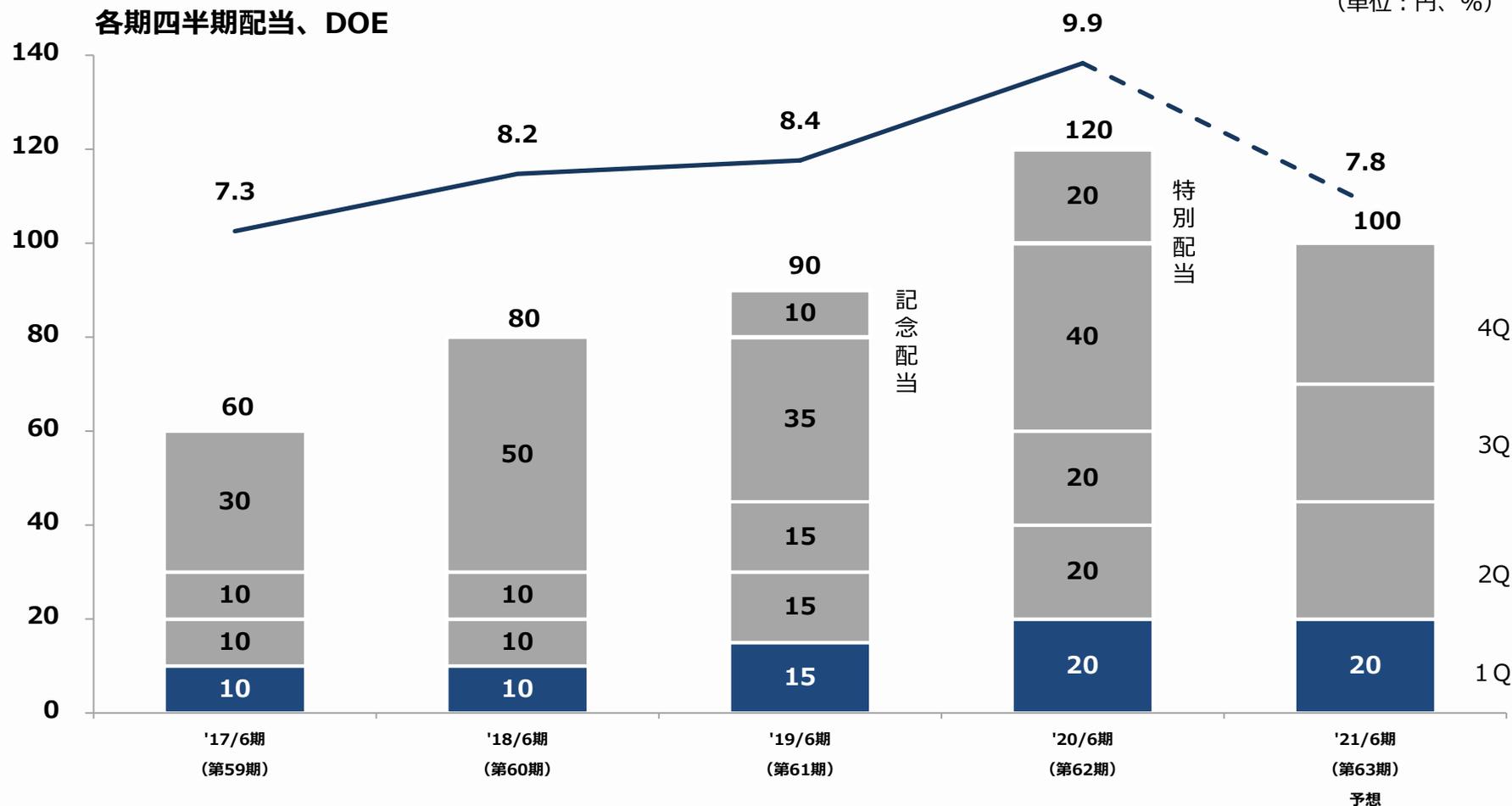
年間配当金	120 (普通配当100) (特別配当 20)	<b>100</b>
-------	-------------------------------	------------

# 過去の業績推移と業績予想



## 配当方針に従い、継続的に安定配当を行う

(単位：円、%)



※DOE=一株当たり配当額/一株当たり純資産額×100で計算

## *Innovating for a Wise Future*

工学知をベースにした有益な技術を  
社会に普及させることで、  
より賢慮にみちた未来社会を  
ステークホルダーの皆様と共に創出していきたい

社会を創造するプロセスを重視し、  
Innovatingを使用



## 【お問い合わせ先】

### 広報・IR室

T E L : 03-5342-1040

F A X : 03-5342-1042

E - M A I L : [ir@kke.co.jp](mailto:ir@kke.co.jp)

H P : <https://www.kke.co.jp>

*Innovating for a **Wise Future***